
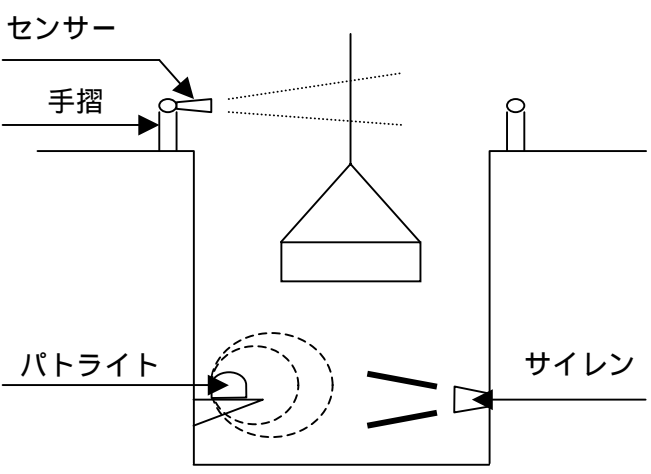


・区分	30500	ハード部門（共通）
タイトル	開口部からの荷下ろし警報装置	
動機・改善前の状況	<p>覆工開口部から資材を投入する場合、合図方法として従来は</p> <ol style="list-style-type: none"> 1．無線 2．ホイッスル 3．合図者の合図 <p>等であった。しかし、連絡合図の不徹底で、資材投入時に作業員の退避が遅れるなどのヒヤリハットの発生があった。</p>	
改善・実施事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開口部の手摺にセンサーを、開口部下部にパトライト及びサイレンを設置した。 ・ 荷吊りした資材が開口部を通過時にセンサーが感知し、下部のパトライト、サイレンが作動する装置を考案した。 	
改善効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 下部の作業員へ視覚及び聴覚双方による危険連絡が可能となった。 ・ 退避時期が明確になり、一層の安全作業が確立できた。 	
活動内容 改善事項の図、 写真	<div style="text-align: center;">  </div> <div style="text-align: center;">  </div>	
事例提供先	清水建設(株)	